



2024年度 学校スローガン

未来は「下中(しも中)」から創られる
～自己実現を目指し一人一人が★主人公★～

【学校教育目標】

- 豊かな心を持つ生徒
- 自ら学ぶ意欲を持つ生徒
- 健康でねばり強い生徒



発行者：校長
さきやま ようしょう
崎山 用彰

どうする校長!

津波警報・大規模停電……

4月3日(水)の朝は、台湾花蓮地震が発生し、地震に伴う津波警報が発令されました。そして25日(木)未明には、宮古島市全域に及ぶ大規模停電が発生しました。いずれも午前中には解消され、何事もなかったことが幸いでした。私はみだしの「どうする校長!」危機管理について考えさせられる出来事だと捉えております。因みに、本校教育計画の中では、「学校安全指導計画」「防災計画」が該当いたします。ここで、「学校安全計画」の目標を紹介いたします。

学校安全は、幼児児童生徒が、自他の生命尊重を基盤として、自ら安全に行動し、他の人や社会の安全に貢献できる資質や能力を育成するとともに、幼児児童生徒の安全を整えることをねらいとしている。学校における適切な安全管理と安全教育の充実を図り、安全で安心な学校づくりの推進を図る必要がある。

安全に関する教育は、学校の教育活動全体において行われ総合的な安全教育によって、生徒自身に安全を守るための能力を身につけさせることである。



学校安全・防災について、学校側の対応は適切になされていたでしょうか。津波警報時には小学校・子ども園との情報連携・共有を行いました。今回の停電の際には給食センターからの情報を受け、小学校との調整で帰宅時間を合わせることができました。何よりも、学びを止めない子どもたち、それを支える職員及び保護者、地域の皆様には、感謝の気持ちでいっぱいです。「ありがとうございます。」



各家庭ではいかがでしたか。先ほどの「自ら安全に行動し、他の人や社会の安全に貢献できる資質や能力」について考える良い機会だと思います。ぜひ家族会議の議題に取り入れてくださいますようお願いいたします。最後に、保護者の皆様におかれましては、スマホ(PC)連絡アプリ「tetoru」への登録もご検討ください。



家庭訪問

各学級担任が
お伺いしています

今週、「家庭訪問」を実施しております。ねらいは、「生徒の家庭を訪問し、次の事項(下記(1)~(5))について話し合い、お互いに理解することによって生徒の日常の指導をより適切なものとする」とあります。ご理解とご協力をよろしく願います。



- (1) 生徒の家庭における生活及び家庭環境を把握する。
- (2) 家族構成、教育方針など家庭について理解を深める。
- (3) 保護者の学校への要望や願いを把握する。
- (4) 本校の教育目標や、学級担任の教育方針について保護者の理解を深める。
- (5) 生徒、保護者及び家族との親近感を深め、よりよい人間関係の構築に努める。

キバナコスモス



こちらの画像は、校長室前花壇に育つキバナコスモス。手前はオレンジ色、奥は黄色の花を咲かせています。何か気になることはありませんか?奥の方が雑草並みに茂っています。肇洋先生と「野生化したもの?」と質問をしたところ、キバナコスモスの花言葉は「野生美・野性的な美しさ」だそうです(刈り取れない!?)。気になる人は観察してみてくださいね。